

# 防災に取り組んでいる皆さん



要救助者搬送の訓練



消火訓練



空家の家屋調査



応急処置の訓練

## 枕崎市 中原自主防災組織から

中原自主防災組織では災害の時、地域における救護活動や傷病者への応急措置等をできる限り自主防災組織で完結できるよう取り組んでいます。

消防団員のサラリーマン化による屋間の団員不足を補うため、元消防団員で構成される「ファイアーマン」チームを平成16年4月に結成し、更に万全を期すため地区独自の防災マップや教材用DVDを作成したり、避難所への物資搬入を図るために店舗と協定も結びました。東日本大震災の教訓を胸に備えは万全です。

## 南さつま市 金峰方面隊中央分団から

南さつま市消防操法大会で優勝した金峰方面隊中央分団。その技術を生かし、火災を想定した避難訓練の指導を地域住民の方々に行っています。また、土砂崩れが発生すると、その箇所をブルーシートで覆い、被害を防ぐ取組も行っています。

金峰方面隊の歴史は長く、戦時中団員の戦死者もいたことから、戦没者追悼式に毎年参加するなど、命を大切に活動にも取り組んでいます。

## 南九州市 石垣地区から

石垣集落では、新たな取組として、津波の避難訓練の際、集落内の放送開始から避難所に各世帯が到着するまでの時間を計りました。「いざという時に安否確認がしやすい。訓練の時に、避難道路における危険箇所もわかって良かった。」と若林美尊石垣自治会会長も満足のいく成果が出たようです。

また、次下集落では、高齢者の避難に取り組んでおり、老人ホーム秀峰園と集落が一体となって避難訓練を行っています。一人で避難するのが困難な方への対応の仕方までマニュアルを作成し訓練しています。

## 指宿市 川尻地区自主防災組織から

「川尻地区では、すぐにご飯を食べることができるように給食給水班があるんですよ。」そう語るの川尻地区区長の濱上隆一さん。川尻地区は、平成18年から自治防災の組織体制を作り、市職員や消防団、交通指導員等に役割を担ってもらっています。避難訓練を始めた当初は、思い通りに出来ませんでした。訓練を重ねるごとに集落の人たちの自主防災への意識が高まり、今ではスムーズに避難出来るようになりました。「いかに情報を正確に把握し、その場の状況に応じて対応出来るかが大切。」と濱上さんは熱い胸の内を語ってくれました。

## 県の防災関連情報

### ○鹿児島県河川砂防情報システム

県内の雨量や水位、土砂災害警戒情報、気象警報等の発表状況はインターネット、携帯電話やスマートフォンで見ることができます。

- ・パソコン版 <http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/>
- ・携帯電話版 <http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/mobile/>
- ・スマートフォン版 <http://www3.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/smart/>

### ○テレホンサービス

電話の自動音声ガイドにより各地の降雨量や河川水位の情報を聞くことができます。

- ・薩摩地方の降雨量 099-214-7070
- ・万之瀬川(万之瀬橋)の水位情報 0993-52-7672

### ○土砂災害警戒区域等マップ

県内の土砂災害警戒区域等の閲覧検索ができます。

<http://www.sabomap.jp/kagoshima/>

市町村の避難勧告や前兆現象など、危険を感じた時は早めに避難してください。

## 南薩地区輸出茶研究会の取組について

平成26年に「南薩地区輸出茶研究会」を設立しました。この研究会は、輸出茶生産に取り組むことを目的としたもので、平成28年度の会員は62工場、登録面積は89haと年々拡大しています。現在は、輸出の40%以上を占める米国向けの生産に力を入れているところです。

輸出するためには、相手国の食品安全基準などに合わせた生産を行う必要があります。例えば、農薬は輸出相手国の定めるものしか使用できません。そのため、周辺ほ場から規定外の農薬が飛散して来ないように、看板を立てて地域の方々にご協力をお願いしています。

また、海外での嗜好等を把握するため、流通関係者と意見交換会も開催しています。

今後とも、輸出による需要拡大などをおして、全国トップレベルの茶の産地づくりに努め、地域のPRにも一層取り組んでいきます。



## 新規就農の確保対策について

南薩地域では、毎年60人前後の新たな就農者がおり、特に指宿市は30人近くと県内でも多い地区になっています。

振興局では、市やJA等関係機関・団体と連携して各般の支援を行っており、その一環として①土壌や病害虫等農業の基礎を学ぶ基礎講座②各品目を学ぶ専門講座(根深ネギやキク、オクラ等)③経営管理を身につけるパソコン基礎講座等を開催しています。これらの講座には、先輩農業者である指導農業士や女性農業経営士等の講話やほ場での実習もあり、実際の経験を踏まえた知識を得られる格好の機会となっています。

